



子ども達の学校以外での学び

～校外学習、修学旅行を通して～

今月は、1年生から5年生までの校外学習、そして、6年生の修学旅行が行われました。主な行き先は、以下のとおりです。

- 1年：ルピナスパーク（高鍋町）
- 2年：スーパーマーケット（都農町）
- 3年：県立博物館・大淀川学習館（宮崎市）
- 4年：宮崎県庁・総合文化公園（宮崎市）
- 5年：耳川流域木工団地・宮崎県林業センター（日向市）
- 6年：修学旅行（鹿児島県）
 - 知覧特攻平和会館・平川動物園
 - 城山展望台・維新ふるさと館
 - 鹿児島中央公園・鹿児島水族館



このような校外学習の中で、子ども達は学校では学ぶことができない事柄を学んでいます。例えば、2年生のスーパーマーケットでの学習は、「300円」でおやつを買う活動を行いました。消費税込みの価格のお菓子をどのくらい買えば300円になるのか、頭の中で計算しながら買い物かごの中にお菓子を入れていきます。これまでの算数での学びを生かした活動です。選んだお菓子をドキドキしながらかごに入れ、そしてレジに並びます。300円を超えてしまったり、極端に少なかったり。中には、300円ぴたりの買い物



ができた子ども達もいたようです。学校での学びが、こうした実生活の中で生かされる、これが本当の学びだと思えます。6年生の修学旅行では、平和学習として、知覧特攻平和会館を訪れました。行かれた方はご存じのとおり、本館は太平洋戦争末期の特攻隊員の遺影や遺品等が展示されています。その場所に行き、実際のものを目にし、その場の空気に触れることも大切な学習の一つです。教室での学びとその場の学びが合わさり、より深い学びへと発展していきます。



このように校外学習は、子ども達にとってとても大切な学習です。子ども達の学びを支えるために、お弁当等を準備して下さった保護者の方をはじめ、協力いただいた全ての方々に感謝したいと思います。

あいさつの木

～児童の話合いの中から生まれた活動～

本校には、代表委員会という会があります。この会は、5年生以上の各学級代表2名ずつと各委員会の代表2名ずつが参加し、様々な議題について話し合います。運動会のスローガンや昨年度は中庭の名前について話し合いました。今回は、「あいさつをよくしよう」という議題でした。その話し合いの結果としての取組が「あいさつの木」です。「あいさつをより良くするために、あいさつが一番良くできている人の名前を木の実に書いて、あいさつの木に貼り付ける」という取組です。右側の写真のように、現在、あいさつの木にたくさんの実がなっています。子ども達は、その中に書かれた内容に高い関心をもっています。それが、次のあいさつに繋がっています。学校日より10月号で、都農南小学校の帽子を取ってあいさつをするという伝統についてお伝えしましたが、そのあいさつを含め、これからも素敵なあいさつができる子ども達を育成していきたいと思えます。



子ども達一人一人の手で

～中庭再生計画への関わりの中で～

これまで、本校の中庭再生計画についてお伝えしてきました。中庭の工事が終了し、外観が整いました。その中庭に、子ども達の思いを詰め込むために、全児童が1人1株以上の芝桜を築山に植えました。また、今回新設した花壇には、水仙やチューリップ球根等を、ボランティア委員会の子ども達を中心に植えてもらいました。今後、冬から春にかけて花々が次々に咲いてくれることと思います。中庭が、子ども達一人一人の手で、今後も南小学校の自慢の場所の一つとして受け継がれていくことができれば幸いです。



12月の主な行事予定

- 12月 1日（金） 全校朝会
- 12月 6日（水） 持久走記録会
- 12月 8日（金） 移動図書館
- 12月 14日（木） ふれあい読書
- 12月 22日（金） 終業式・集団下校

